

特徴タグ分析を用いたアニメーションに 関するメタデータ作成の提案

第34回 インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング

SHAN Junjie, 石井智也, 安尾萌, 西原陽子

立命館大学情報理工学部

立命館グローバル・イノベーション研究機構

目次

- 背景&問題点
- 解決したい内容
- 提案システム
 - カットシーンの分割
 - フレーム画面の内容タグの検出
 - カットシーンの特徴タグの集約
- 分析
 - ジャンル別のアニメのカットシーン
 - ジャンル別アニメの頻出タグ
- おわりに

背景&問題点

- LLMの発展により入力ビデオの説明文の作成は簡単になる
 - 説明文に通じて具体的な応用(分類・検索等)にも至る
- LLMの特性と自然言語自身に柔軟性があり、記述された説明文は統一性を保つのは困難
 - 統一的な分析・インデクスの構築は不可



Prompt:
このシーンの説明
文を書いてください

緑豊かな公園の遊具のそばで、三人の少女たちが仲睦まじく遊んでいる。しかし、そのすぐ横で、一人の少女が膝を抱えて寂しそうに座り込んでいる。彼女の表情は暗く、何か悲しいことがあったかのような。三人組とにこやかな笑顔とは対照的に、彼女の孤独感が際立っている。

画像には、以下の要素が含まれているようです。
背景: 緑豊かな公園の風景が...木々、遊具...
人物: 左側に3人の少女が...互いに腕を...
右側に1人の少女が座り込んでおり...
服装: 3人の少女は、同じ紺色のスカート...
座り込んでいる少女は、白いシャツに...
その他: 空には白い雲が浮かんでいます。

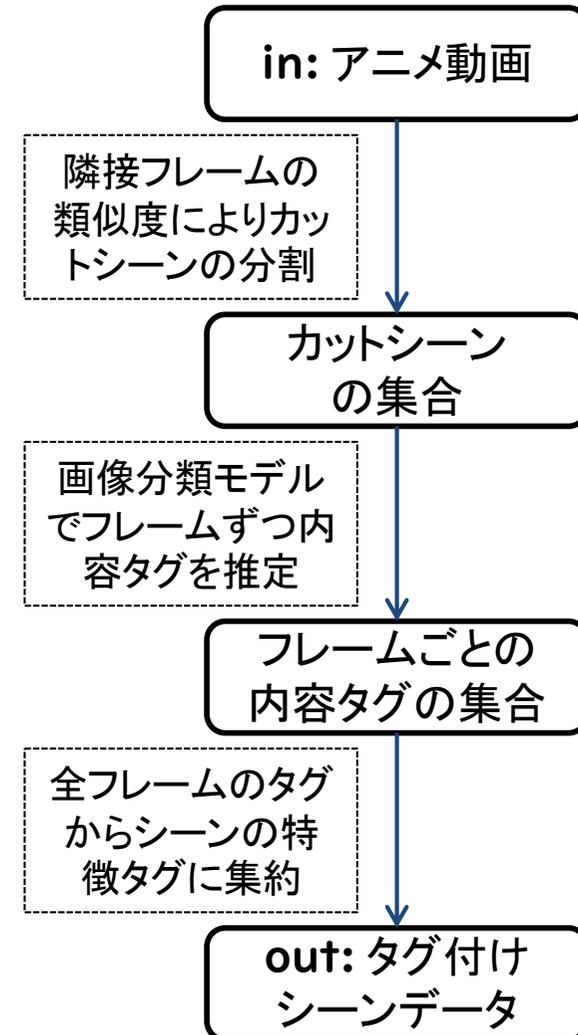
解決したい内容

1. アニメのビデオコンテンツに対する、画面の内容を反映できる統一的な説明記述（特徴タグ）を作成する
2. 特徴タグを種類に分けて、比較可能なアニメのシーンデータの内容を記述するメタデータの自動作成

Scene_01	1boy, 2girls, black_hair, blue_eye, smile, ... outdoor, sky, ... upper_body, eye_focus ...
Scene_02	1boy, 1girl, brown_hair, black_eye, shirt, ... indoors, window, ... from_above
Scene_03	2boys, 2girls, white_hair, purple_eye, shout, ... building, city, ... depth_of_field

提案手法の流れ

- 入力: アニメの動画ファイル
- カットシーンの分割:
 - 隣接フレーム間の類似度の比較
 - ミスした分割に対応するルール設定
- カットシーンに対する特徴タグ:
 - フレームごとの内容タグの推定
 - カットシーンの内容を代表する特徴タグの集約
- 出力: 特徴タグの付けたシーンデータ



アニメのカットシーン

- 「カットシーン」は、動画構成の最小単位で、一つの構図を表現し、同一キャラやオブジェクトを表現する連続のフレームの集合である。
 - ビデオコンテンツでは、画面内容の一貫性のある部分



<https://orita-ani.net/scene-different-from-sequence/>



Scene 01

アニメのカットシーン

- 「カットシーン」は、動画構成の最小単位で、一つの構図を表現し、同一キャラやオブジェクトを表現する連続のフレームの集合である。
 - ビデオコンテンツでは、画面内容の一貫性のある部分



<https://orita-ani.net/scene-different-from-sequence/>

Cut 01

Cut 05



Scene 01

カットシーンの分割

- フレームごとに隣接フレーム間の類似度を計算する、類似度が低い隣接フレームの前後に分ける。
 - 使用した類似度はOpenCVのテンプレートマッチングにある「TM_CCOEFF_NORMED」である(-1 ~ +1)。
 - 設定した類似度「TM_CCOEFF_NORMED」の閾値は「0.6」となる。

隣接フレーム間の類似度は0.6未満の場合は、隣接フレームの前後に分けて、前のフレームまでの連続するフレーム集合を一つのカットシーンとして分割する。
 - フレーム数が10枚未満のカットシーンが連続に出現した場合、順番に合わせて前からフレーム数10枚未満のカットシーンを合併する(≧30枚まで)。
- 人手でランダムな3000件の分割されたカットシーンをチェックした結果は、分割精度は93.83%となった。

フレーム画面の内容タグの推定

- 分割されたカットシーンに対して、フレームごとに画面内容の説明記述（内容タグ）を推定する
 - WEB上の公開モデルを使用¹
（画像をマルチラベルに分類するモデル、1ラベル→1タグ）
 - 推定可能の内容タグ数は合計6891個
 - 本研究では、その中にある3種類のタグを使用
Character（キャラ関連）、
Background（背景関連）、
Composition（構図関連）
 - 3種類で合計3264個

タグ種類	サンプル	タグ説明
Character キャラの関連タグ 計2748個	blue_eye	青い目のキャラがいる
	blonde_hair	金髪のキャラがいる
	shouting	叫んでいるキャラがいる
Background 背景の関連タグ 計394個	cloud	雲が背景にある
	classroom	教室の風景がある
	indoors	室内である背景
Composition 構図の関連タグ 計122個	from_above	ハイアングル、俯瞰
	pov	一人称視点
	eye_focus	目のクローズアップ

1. <https://huggingface.co/spaces/hysts/DeepDanbooru>

カットシーンの特徴タグの集約

- フレームごとに推定した内容タグを図1に示した形で記録

- カットシーンのID
- カットシーンの合計フレーム数
- 内容タグの格納ベクトル
(各内容タグがカットシーンでの出現回数を記録)

- 各カットシーンに対して、カットシーンの合計フレーム数の50%以上の出現頻度のタグを、当該カットシーンの特徴タグとして残ってシーンに付与する

- 同じカットシーンにしても、画面の内容も常に変わっている
- カットシーンの特徴タグをOne-Hotベクトルに保存する

```
CaptainTsubasa_005_cut0281.mp4:
[44, [0, 0, 44, 0, 0, ..., 0, 5, 0, 0, 0]]
カットシーンのID
Jujutsu_004_cut0049.mp4:
[55, [0, 3, 11, 0, 0, ..., 0, 0, 0, 0, 0]]

UmaMusume_S1_005_cut0065.mp4:
[226, [0, 0, 0, 0, 0, ..., 0, 70, 0, 0, 0]]
カットシーンの合計フレーム数 当該タグの出現したフレーム数

HeroAcademia_010_cut0329.mp4:
[36, [0, 22, 0, 0, 0, ..., 0, 0, 0, 0, 0]]
長さ6891の内容タグの位置に対応する格納ベクトル

HibikeEuphonium_S1_004_cut0334.mp4:
[56, [0, 56, 56, 0, 0, ..., 0, 0, 0, 0, 0]]
```

図1

```
HeroAcademia_005_cut0073.mp4 [0, 0, 0, 0, 0, ..., 1, 0, 0, 0, 0]
MIX_S1_001_cut0093.mp4 [0, 1, 1, 0, 0, ..., 0, 1, 0, 0, 0]
DragonBall_107_cut0275.mp4 [0, 1, 1, 0, 0, ..., 1, 0, 0, 0, 0]
```

タグ付けシーンデータに対する分析

- アクション・スポーツ・日常系の3つジャンルからアニメ動画を300話収集し、提案手法により特徴タグ付けのシーンデータを作成した
 - 合計99138本のカットシーン、平均フレーム数は122.94枚
- 内容タグがアニメのカットシーン内での出現分布を調査した
 - タグの出現頻度に分けるタグ数の割合
 - 50%以上(39.34%+11.16%)の内容タグがカットシーン内で20%未満のフレームにしか検出されなかった
 - 18%以上(5.56%+12.62%)の内容タグが90%以上のフレームに存在する

表1:ジャンル別のカットシーン数

ジャンル	カットシーン数	平均フレーム数
アクション	34673	127.97
スポーツ	31864	119.91
日常系	32601	120.54
合計	99138	122.94

表2:内容タグがカットシーンでの出現頻度

出現頻度	タグ数割合
10%未満	<u>0.3934</u>
10% ~ 20%未満	0.1116
20% ~ 30%未満	0.0723
30% ~ 40%未満	0.0552
40% ~ 50%未満	0.0446
50% ~ 60%未満	0.0401
60% ~ 70%未満	0.0352
70% ~ 80%未満	0.0320
80% ~ 90%未満	0.0337
90% ~ 100%未満	0.0556
=100%	<u>0.1262</u>

ジャンル別の頻出タグ

- ジャンル・タグ種類別の頻出タグTop5

タグ種類	アクション		スポーツ		日常系	
	タグ内容	出現シーン数(割合)	タグ内容	出現シーン数(割合)	タグ内容	出現シーン数(割合)
Character	lgirl	11228 (32.38%)	black_hair	12875 (40.41%)	lgirl	13881 (42.58%)
	lboy	8722 (25.15%)	shirt	10695 (33.56%)	long_hair	13117 (40.23%)
	black_hair	8405 (24.24%)	lgirl	9281 (29.13%)	brown_hair	10490 (32.18%)
	short_hair	5353 (15.44%)	lboy	9159 (28.74%)	short_hair	9327 (28.61%)
	open_mouth	5344 (15.41%)	brown_hair	7626 (23.93%)	open_mouth	7418 (22.75%)
Background	sky	8205 (23.66%)	outdoors	8640 (27.12%)	outdoors	6590 (20.21%)
	outdoors	7813 (22.53%)	sky	5917 (18.57%)	sky	5069 (15.55%)
	cloud	6824 (19.68%)	blurry_bg	4450 (13.97%)	blurry_bg	4308 (13.21%)
	blue_sky	4264 (12.30%)	tree	4426 (13.89%)	indoors	4271 (13.10%)
	cloudy_sky	4187 (12.07%)	cloud	4074 (12.79%)	tree	4117 (12.63%)
Composition	male_focus	9034 (26.05%)	male_focus	11258 (35.33%)	depth_of_field	5515 (16.92%)
	close-up	3897 (11.24%)	upper_body	6032 (18.93%)	upper_body	3293 (10.10%)
	upper_body	3533 (10.19%)	depth_of_field	5205 (16.34%)	close-up	2440 (7.48%)
	depth_of_field	2276 (6.56%)	close-up	2729 (8.56%)	male_focus	1681 (5.16%)
	from_behind	567 (1.63%)	from_side	871 (2.73%)	gradient	674 (2.07%)

- アニメ動画はジャンルに関係なく、室外や自然的景色がある場所のシーンが多い
- アニメ動画では、上半身(upper_body)を描写するシーンが多い
- 「アクション」アニメでは、近距離からの描写(close-up, 11.24%)が多い、
「スポーツ」と「日常系」アニメでは、被写界深度(depth_of_field)の表現が多い
(16.34%, 16.92%)

おわりに

- 画像内容により説明タグの推定モデルを利用し、アニメ動画のカットシーン向きの特徴タグのデータ構築手法を提案した
- 三つのアニメジャンルから、提案手法により特徴タグ付けのシーンデータを作成した
- 作成したアニメシーンのタグデータを分析し、アニメジャンルでの作画の傾向性を考察した
- アニメシーンのメタデータ構築の完成に2つの課題がある：
 - タグ間に上位・下位関係がある、細かく分類する必要
 - タグに対応する画面の部分（位置情報）の判明・抽出